平成29年度　第１回がん教育協議会概要

日　時：平成29年７月24日（月）　９時30分～11時05分

場　所：横浜情報文化センター７階　大会議室

出席委員：

中川恵一（東京大学医学部附属病院放射線科准教授）

緒方真子（神奈川県立がんセンター患者会「コスモス」世話人代表）

笹生正人（公益社団法人神奈川県医師会　理事）

　※代理：深澤勇太（同会　事務局職員）

石井　貴士（公益社団法人神奈川県医師会　理事）

※代理：深澤勇太（同会　事務局職員）

小野寺智美（神奈川県ＰＴＡ協議会　副会長）

財田　信之（神奈川県中学校体育連盟　会長

　※代理：橋口秀治（同会　副理事）

濵野むつみ（神奈川県学校保健連合会養護教諭部会　部会長）

佐々木つぐ巳（神奈川県保健福祉局保健医療部がん・疾病対策課長）

大塚和弘（神奈川県教育委員会教育局指導部保健体育課長）

オブザーバー：物部　博文（横浜国立大学教育人間科学部教授）

概　要：

１　開会

　○　大塚保健体育課長より開会挨拶。

　○　座長・副座長の選任が行われ、座長として中川委員、副座長として大塚委

　　員が選出された。

２　議題

　(1)　報告事項

　　ア　平成29年度　神奈川県におけるがん教育の取組みについて

　　　【質疑】

|  |  |
| --- | --- |
| 座長 | 今年度の文部科学省受託事業の予算はいくらか。 |
| 保健体育課 | 予算は50万円程度、昨年度の決算額が少なかったことから予算が削られ、6月19日から正式受託開始した。 |

イ　平成28年度　がんの教育総合支援事業　事業報告について

　　　【質疑】

|  |  |
| --- | --- |
| 座長 | 平成28年度の外部講師の活用はあったか。 |
| 保健体育課 | この場で確認できる資料が残っておらず、把握できない。 |
| 座長 | 今年度事業の参考にもなるので、事務局でしっかりと確認しておくように。 |

(2)　協議事項

　　ア　平成29年度　がんの教育総合支援事業　事業計画について

　　　委員：学校医の中でも、がん教育に関心のある人はいるが、医師会からの補助等もほしいと思っている方も少なくない。本来はボランティアで行うことが望ましいケースではあるが、医師会とも調整をしていくことが必要である。

　　　座長：外部講師のリストについては、患者会・医療者とつながりを持っている保健福祉局の協力が不可欠なので、担当者間で柔軟に情報提供をし、密に連絡を取りながら、教育局・保健福祉局の協同で実践してほしい。

　イ　平成29年度　がん教育指導者研究講座について

　ウ　平成29年度　外部講師を活用したがん教育授業実施校について

　エ　文部科学省　がん教育総合支援事業　評価アンケートについて

(3)　その他

　○　外部講師の確保等について

座長：「がんプロフェッショナル基盤養成プログラム」として、医学部の中で、がんの臨床を専門に扱うプログラムがあり、その中で「がん教育」への参加について触れられている。拠点・指定病院はもちろんだが、大学の医学部にも講師を当たってみるというのも考えうる。

　　○　用語解説の記載について

　　　　座長：「学校医」「がん専門医」「がん診療連携拠点病院」「がん患者・経験者」の４階層の開拓が必要。

　　　　濵野委員：がん教育を行うには、家族・親しい人でがんに罹っている方がいる場合の配慮、何を伝えたいのかを学校側が良く考えた上で、提案してもらう必要があろうかと思う。

以上